

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク

ハイライト:

- NPOからPR (NPO法人 いかるがの郷)
- 京都北部地域・大学連携機構いよいよ始動 ～富野代表理事に聞く～
- 京都北部信用金庫さん、地域活動の取り組みについて



綾部、由良川河川敷より

イベント情報・セミナー情報 詳細は直接お問い合わせください!

<10月以降のイベント>

- 情報交流会…コトおこし交流会第二弾⇒当NPOのHPをご覧ください
日時：10月31日(水) 18:00~21:00
会場：福知山市民会館31号室
講演：エリック助教(成美大学)…(テーマ) ネットロコミ
グループワーク：情報の受発信と共有の仕組み作り
※ 当NPO主催、中丹パートナーシップセンター共催の交流会です。

- 情報発信講座(初級編)

- 10月16日(火)…ブログで情報発信(NTT福知山局舎東別館)
 - 10月18日(木)…Facebookで情報発信(NTT綾部局舎)
 - 10月19日(金)…Jimdoで簡単HP作成(NTT福知山局舎東別館)
- 講師：小野澤 光洋(舞鶴工業高等専門学校 講師・
丹後地域職業訓練センター 講師)
- 講座定員：各会場10名(先着順)

※ 中丹パートナーシップセンター主催(当NPO共催)の講座です。

※ お問い合わせは中丹パートナーシップセンターまで

- 企業とNPO協働のフェスタ…別添チラシをご覧ください

- 日時：12月7日(金) 13:00~
- 会場：福知山・三段池公園総合体育館サブアリーナ
- 概要：NPOと企業のマッチングイベント⇒NPO等がブース出展とプレゼンテーションを行うことにより企業等にPRを行い、コラボレーションのきっかけづくりをお手伝いするイベントです。
- ※ CSRプラットフォーム京都と当NPOの共催イベントです。

目次

イベント・セミナー情報	1
NPOからPR いかるがの郷	2
いかるがの郷取材し て～この想いを伝えたい～	2
京都北部地域・大学連 携機構いよいよ始動～ 富野代表理事に聞く～	3
京都北部信用金庫さ ん、地域活動の取り組 みについて	3
京都丹波・丹後ネット ワークよりお知らせ	4
とっておきご紹介 ～リリィ～	4

報恩寺と教会

福知山の郊外に報恩寺(ほうじ)という山里がある。地元では、報恩寺のタケノコはアクが少なく風味があるので、「日本のタケノコ」と言われている。

このタケノコの産地に洒落た「カトリック教会」がある。なぜこんな田舎に素敵な教会が…?

地元の方のお話によると「戦後のこと、この報恩寺のお坊さんが地元は無理難題を押し付けるので、村人たちが仏教に愛想を尽かし、たまたま来られていた宣教師の影響でキリスト教に全村改宗したのだ。」と。

今でも村の1/4がキリスト教徒だとか…。

NPOからPR④ いかるかの郷

『障害』は、生涯年中無休！！

今から37年前の7月。暑い夏の午後、綾部市市民センターで、障害児のある一人のお母さんが、市民の前で、「綾部にも、重度障害者の働けるところがほしい！」という願いを出されました。その願いを受け止め、昭和55年4月に、いかるかの郷の前身である、綾部共同作業所が開設されて、障害のある人たちの充実した生活を目指す、ライフステージの場（障害者支援事業所）として運営しております。

活動日は、月曜日～金曜日まで。「働く」ことを中心にそれぞれが、課題克服に向けて社会適応訓練に取り組んでいます。

主な目的は、①ノーマライゼーション社会の実現と参加・自立、②「地域の共有福祉財産」として、期待に応える、③地域就労の実現 です。

今後も障害のある人のライフステージの場として、また、しんどい時に一息つける「社会の踊り場」としての役割を果たします。また、それぞれの人が、自分の年代に応じた活動が保障できるような、社会環境の整備・改善に努めます。

〒623-0031 綾部市味方町アミダジ12-1 理事長 亀井博幸

TEL(0773)40-5388 FAX(0773)40-5390



いかるかの郷を取材して ～この想いを伝えたい～

いかるかの郷（前綾部共同作業所）は、障害を持つ方たちの「働く場所がほしい」「居場所がほしい」「仲間と共に…」という切実な訴えと、障害児を抱える母の切なる願いにより生まれました。

そして30年余りたった今では40名を超える方が10名の職員とともにここで働き、一般企業への就労を目指して頑張っています。

日課は、8時55分のラジオ体操から始まり、それぞれの作業と掃除が16時前まで続きます。

作業の中身はというと？ 名刺からTシャツ、トレーナーなど様々な印刷、竹箒の作成、ポスティングチラシの配布仕訳など多岐にわたります。その出来栄えは見事なもので、わざわざこの支援事業所内施設である印刷所「印刷工房 あやさ」にお願いされるお得意様も多いそうです。今年の夏休みには綾部高校と福知山三和分校の高校生がボランティアとして参加されていました。自分たちの意志でここでのボランティアを希望されたそうです。

理事長に夢をおうかがいしてみました。

「障害を持っていても、それがどんな障害であっても、それぞれの年齢に応じた普通の生活ができること。子供のころにはみんなと一緒に遊び、年ごろになれば恋愛をし、結婚し、やがて子供を作り育てていく。それと仕事を持つこと、ただそれだけ。」

それはあまりにもささやかで、ただ実現することがとても難しいものでした。

それを妨げる壁は私たちだけでは解決できないことがほとんどです。でも、心の壁を取り去ること、これは私たちでないとできないことではないでしょうか？

毎年作業所祭りが綾部市物部町で行われます。楽しいステージや模擬店なども盛りだくさん。心の壁を乗り越えるために、ぜひ来年は仲間に加わってみませんか？



京都北部地域・大学連携機構いよいよ始動 ～富野代表理事に聞く～

見えてきた大学と地域の新しい協働

一般社団法人京都北部地域・大学連携機構の富野代表理事にお話を伺いました。

ー京都北部地域・大学連携機構を作ろうと思ったのは？

富野：島根大学にいた当時から、過疎地の問題は構造的問題であり、これを解決する方法は地域に大学が入り、継続的に行政やNPOと事業を行う事により大学の教育の質も変える事ができるし、地域の活性化にも繋がると思っていた。その為には単独の大学では無く幾つかの大学が纏まって機能していく必要があると思っていた。

ー地域やNPOとの関わりはどうなるのでしょうか？

富野：大学が入る事によって、大学の知的資源が使えるようになり、今まで出来なかったことが出来るのではないかと思っている。NPOのミッションを遂行するための課題設定と大学の先生の問題の捉え方は少し違い、大学の先生のそれは一般的に分析的でクリエイティブである。その客観的な見方が地域に入ることによって、NPOはさらに地域の公共性を担う事ができるようになるのではないかと。

ー大学連携の今後の展開についてお伺いしたいのですが？

富野：現在4本のプロジェクトが決まっており、すでに走り出している。たとえばエコ観光、これは電動アシスト自転車を使い、それと地域の人が自ら情報発信をするような仕組みを作り、今までに無かった新しい形の観光で地域の活性化が出来るのではないかと思っている。他にもバリアフリー観光で今まで旅行が出来なかった人たちが安心して旅行を楽しめるシステム作りにも取り組んでいる。これらのプロジェクトに加えて、継続的に地域の課題を拾い上げ、大学の資源（先生や学生など）とをマッチングすることにより、新たな何かが生まれるのではないだろうか。ただ、それには北部で動けるスタッフが必要になってくる。新しい体制を作り上げて、大学と地域の新しい協働を目指していきたい。

※一般社団法人京都北部地域・大学連携機構は今年の4月17日に府北部の7市町村や府内の大学、NPO等と協働で組織し、府北部での地域活性化と大学の新しい教育の質を確立するために設立されました。

京都北都信用金庫さん、地域活動の取り組みについて

これまでも地域で行われるイベントなどでは清掃作業を一緒に行うなど、様々な地域貢献をされてきた“しんきんさん”ですが、さらなる地域に密着した取り組みをめざし、昨年「地域活性化推進室」を設置されました。

その内容を少しご紹介しますと、天橋立を世界遺産にするための支援活動、地元NPO法人の紹介と支援、ビジネスマッチングなどが挙げられます。

今まさに地元と共に何が出来るかを探し出し、行政やNPOなども巻き込んだ地域活動を展開されようとしています。

これからの“しんきんさん”に期待大！！



天橋立で清掃作業を行う職員

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワークからひと言。

私たちはNPO法人だからこそ出来る新たなネットワーク作りを京都府の協力を得ながら実現していきたいと思っています。

また、IT（フェイスブックの使い方・活用の仕方 HP・ブログの作成・更新など）は何人かが集まれば実施致しますので、お気軽にご相談ください。（出張相談もOK、料金は無料です）

〒620-0052

福知山市昭和町77番地

電話・FAX 0773-45-3507

Email: tantan@kyoto-tantan.net

ホームページもご覧ください

<http://www.kyoto-tantan.net/>

企業・大学・行政と連携して、地域の活性化を実現しましょう！！

編集後記

今回のNPO紹介は「いかるがの郷」さんで、理事長はとても気さくで楽しい方です。障害を持った人たちが当たり前の生活をおくる為にはどうしたら良いか、地域全体で考えて行かなければならない課題だと改めて感じました。京都たんたん日よりでは、NPO等団体様のご紹介、素敵なお店、素敵な風景などを募集しておりますとともに、記事に掲載の団体様とのコーディネートも考えております。当NPOまで是非ご連絡ください。

京都丹波・丹後 とっておきのご紹介

素敵なお店&素敵な風景と出会える場所

今回は特別編として私たちがいつもお世話になっている、事務所から3分のお店「リリィ」を紹介します。

リリィ

困ったときのリリィさん、お金がないとき、急な来客…そんなときいつも満足いくランチを食べさせてくれます。

特におすすめなのが月替わりのランチ（600円）、ちょっとおしゃれなソースと盛り付けで、私たちをわくわくさせてくれます。ちなみに9月は白身魚のミラノ風、彩り野菜のカポナータ添えでした♪

それと、カレー！ これはカレー専門店にも匹敵する美味しさ。もちろんコストパフォーマンスは抜群です。

うどんを使った素敵メニューも充実！！

うちの事務所に来ていただいた際はぜひぜひ一度お試しあれ♪

住所：福知山市昭和町新153-4

TEL：0773-22-7603

